



第 20 回 神戸市内景況・雇用動向調査票

(平成 27 年 1 月調査)



神戸市産業振興局

(はじめに) この調査は、貴社の景況や雇用動向等がどのように変化しているかを、四半期ごとに把握することを目的としています。おたずねする各四半期の状況については、直前の期と比較してどう変化したかをご回答ください。

I. 景況雇用動向についておたずねします。

問 1. 該当する箇所には○印をご記入ください。

	平成 26 年 7～9 月期 (実 績)	平成 26 年 10～12 月期 (実 績)	平成 27 年 1～3 月期 (予 想)	平成 27 年 4～6 月期 (予 想)
(1) 市内の景気	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降
(2) 自社業況(※季節変動を含めずにご回答ください。)	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降
(3) 生産・売上	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少
		↓ (3)「生産・売上」で 1か3を回答の方へ		
(3-1) 増加・減少の要因 (○はいくつでも)	1. 一般的需要要因 2. 季節的需要要因 3. 在庫調整要因 4. 生産能力要因 5. 社会政策的要因(消費増税) 6. その他()			
(4) 経常利益	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少
		↓ (4)「経常利益」で 1か3を回答の方へ		
(4-1) 増加・減少の要因 (○はいくつでも)	1. 販売数量要因 2. 販売価格要因 3. 人件費要因 4. 原材料費要因 5. 金融費用要因 6. その他()			
(5) 製品・商品在庫量(※)	1 過剰 2 適正 3 減少	1 過剰 2 適正 3 減少	1 過剰 2 適正 3 減少	1 過剰 2 適正 3 減少
(6) 仕入れ単価(※)	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降
(7) 製品・加工単価、販売単価	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降	1 上昇 2 不変 3 下降
(8) 生産設備(※製造業の方のみ)	1 過剰 2 適正 3 減少	1 過剰 2 適正 3 減少	1 過剰 2 適正 3 減少	1 過剰 2 適正 3 減少
(9) 設備投資	1 した 2 していない	1 した 2 していない	1 する 2 予定なし	1 する 2 予定なし
		↓ (9)「設備投資」で 1したと回答の方へ		
(9-1) 投資目的 (○はいくつでも)	1. 受注需要増対応 2. 合理化・省力化 3. 研究開発 4. 維持・補修 5. 公害・安全対策 6. 労働環境改善 7. その他()			
(10) 資金繰り	1 改善 2 不変 3 悪化	1 改善 2 不変 3 悪化	1 改善 2 不変 3 悪化	1 改善 2 不変 3 悪化
(11) 雇用人員	1 過大 2 適正 3 不足	1 過大 2 適正 3 不足	1 過大 2 適正 3 不足	1 過大 2 適正 3 不足
(12) 所定外労働時間	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少	1 増加 2 不変 3 減少

▶(※) 製品・商品を持たない業種の場合は、未記入でお願いします。

次頁もご記入ください。

Ⅱ. 円安の影響についておたずねします。

問2. 貴社では、海外との直接取引（輸出入）を行っていますか。（1つだけ○）

1. 輸出・輸入とも行っている 2. 輸出のみ行っている 3. 輸入のみ行っている
4. 輸出・輸入とも行っていない

問3. 現在、ドル・ユーロに対し円安が進んでいますが、貴社では円安が経営にどのような影響を与えていますか。（1つだけ○）

1. 大いに悪化させている 2. 多少悪化させている 3. ほとんど影響していない → 問5.へ
4. 多少好転させている 5. 大いに好転させている

問4. 円安が経営に与える影響の理由のうち、最も大きいものは何ですか。（1つだけ○）

1. 為替差益または差損 2. 取引先（輸出企業）からの受注増加
3. 取引先（輸入企業）からの要請による取引価格の上昇 4. その他（具体的に： ）

Ⅲ. 原材料・エネルギー価格についておたずねします。

問5. 原油、穀物および金属等の原材料価格や電気・ガス等のエネルギー価格について、1年前と比べて、価格はどのように変動していると感じますか。（1つだけ○）

1. 上昇している 2. 下降している 3. 上昇と下降の両方がある 4. 変わらない → 問10.へ



問6. 原材料・エネルギー価格について、下表の①～⑦の項目ごとに、価格の変動状況をお聞かせください。（それぞれ1つずつ○、②～③、⑥～⑦は具体的な原材料名を記入してください）

項 目	価格の変動状況（○を1つずつ）	具体名を記入してください
① 原油	1. 上昇 2. 不変 3. 下降	
② 穀物類	1. 上昇 2. 不変 3. 下降	具体的に：
③ 金属・鉱物類	1. 上昇 2. 不変 3. 下降	具体的に：
④ 電気料金	1. 上昇 2. 不変 3. 下降	
⑤ ガス料金	1. 上昇 2. 不変 3. 下降	
⑥ 灯油等の石油精製物	1. 上昇 2. 不変 3. 下降	具体的に：
⑦ その他	1. 上昇 2. 不変 3. 下降	具体的に：

問7. 原材料・エネルギー価格が上昇している場合、価格上昇分を売価に転嫁できていますか。（1つだけ○）

1. 転嫁できている 2. 一部転嫁できている 3. 全く転嫁できていない 4. 上昇した項目はない

問8. 原材料・エネルギー価格の変動が経営にどのような影響を与えていますか。（1つだけ○）

1. 大いに悪化させている 2. 多少悪化させている 3. ほとんど影響していない
4. 多少好転させている 5. 大いに好転させている

問9. 価格の変動によって、具体的にどのような影響がありますか。（いくつでも○）

1. 仕入れ価格の上昇 2. 輸送経費の上昇 3. 製造コストの上昇
4. 仕入れ価格の下降 5. 輸送経費の下降 6. 製造コストの下降
7. その他（具体的に： ）

問10. 原材料・エネルギー価格の変動にどのように対応されていますか。（いくつでも○）

1. 外貨建て調達の拡大 2. 調達先の変更又は多様化
3. 自前のエネルギー源（太陽光等）の確保 4. 効率的な生産設備の導入
5. その他（具体的に： ）

次頁もご記入ください。

Ⅳ. 事業計画についておたずねします。

問 11. 貴社で直面されている当面の経営上の問題点について、次の中から該当するものを2つまで選び
回答欄に番号でご記入ください。

- | | | | | |
|---------------|-------------|---------------|------------|----------|
| 1. 内需の不振 | 2. 輸出の不振 | 3. 為替相場の水準・変動 | 4. 原材料高 | 5. 燃料費高騰 |
| 6. 人件費高騰 | 7. 金利負担増大 | 8. 製品・商品価格安 | 9. 売掛期間長期化 | 10. 求人難 |
| 11. 人材の育成 | 12. 従業者の高齢化 | 13. 資金借入難 | 14. 用地の確保難 | 15. 競争激化 |
| 16. 消費増税の価格転嫁 | 17. その他 () | | | |

選択 番号		
----------	--	--

問 12. 今後の事業計画についておたずねします。(該当するものに○を付けてください)

1. 貴社の本社・支社・生産・物流・研究拠点等の事業拠点に関して、拡張・増設（移転含む）を
ご検討されていますか。(1つだけ○)

1. 検討している 2. 検討していない → 問 12 - 3. へ



2. ご検討されている場合は、どの事業拠点、またどの地域について拡張・増設（移転含む）を
お考えですか。[移転の場合は移転先についてご回答ください] (いくつでも○)

<事業拠点> 1. 本社・支社 2. 工場・生産拠点 3. 倉庫・物流拠点 4. 研究拠点 5. 店舗

<地 域> 1. 神戸市内 2. 兵庫県内 3. その他

3. 神戸市の産業団地や各種優遇制度の情報提供を希望されますか？ (1つだけ○)

1. 希望する 2. 希望しない

◆貴社の業種、資本金について、該当するものを1つずつお選び下さい。

業種 (主なものを1つ選んで番号に○を付けてください。[] 内の業種を扱っている場合は○印を付けてください)		資本金
(製造業)	1. 食料品・飲料・たばこ・飼料〔うち、洋菓子() 清酒()〕 2. 繊維・衣服 3. 出版・印刷 4. ゴム・皮革製品〔うち、ケミカルシューズ()〕 5. 化学、石油・石炭製品、窯業・土石製品 6. 鉄鋼・金属製品・非鉄金属 7. 一般機械 8. 電気機械、情報通信機械、精密機械 9. 輸送用機械 10. その他製造業()	1. 500 万円未満 2. 500 万～1,000 万円未満 3. 1,000 万～3,000 万円未満 4. 3,000 万～5,000 万円未満 5. 5,000 万～1 億円未満 6. 1 億～3 億円未満 7. 3 億～10 億円未満 8. 10 億円以上
(非製造業)	11. 建設業 12. 情報通信業 13. 運輸業、郵便業 14. 卸売業 15. 小売業 16. 金融業、保険業 17. 不動産業、物品賃貸業 18. 学術研究、専門・技術サービス業 19. 宿泊業、飲食サービス業 20. 生活関連サービス業、娯楽業 21. 教育、学習支援業 22. 医療、福祉 23. 複合サービス事業 24. サービス業 (他に分類されないもの) 25. その他非製造業()	

◆貴社の概要およびご記入者名をお書き下さい。

企業名		記入者名 (所属・役職)	(所属 役職)
代表者名		連絡先	() —
主な 事業内容		貴社全体の 従業者数 (常用・ 日雇・パート含む)	1. 1～4 人 2. 5～19 人 3. 20～49 人 4. 50～99 人 5. 100～299 人 6. 300～499 人 7. 500～999 人 8. 1,000 人以上

ご協力ありがとうございました。